

発行所:  
株式会社 帝国データバンク 京都支店 | 〒602-0851 京都市上京区河原町通広小路上ル九軒町445  
TEL:075-223-5111 (代) FAX:075-223-5200

滋賀支店 〒525-0032 草津市大路2-15-37中村ビル4F TEL:077-566-8230 (代)  
福知山支店 〒620-0055 福知山市篠尾新町1-77-1 機工ビル3-5F TEL:0773-23-3875 (代)  
奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3近鉄高天ビル5F TEL:0742-26-3231  
(本社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000 (大代表)

購読料: 1年間52,500円 (本体50,000円) 複写転載厳禁 ©2008 TEIKOKU DATABANK,LTD.



# TDB TEIKOKU NEWS weekly

週刊 帝国ニュース 京滋版  
NO.563 2008  
6/16  
mon.

C O N T E N T S

最新ニュースはここにアクセス  
<http://www.tdb-news.com/>

## 06 近畿の倒産 5月報

前年同月比  
件数 25.6%減 負債 111.5%増  
《近藤産業、ミキシング…  
不動産・開発関係の大型倒産続く》

## 03 業界トピックス 2008年の医療機関倒産の行方は？

## 04 京滋の企業 CLOSE UP (株) OMEコロジー

## 05 滋賀県内の設備拡充計画

## 10 WEEKLY 企業動向

【主な債権者判明 (その2)】		
ジェイオー建設	[土木建築工事]	(兵庫)
【主な債権者判明】		
昭和ナミレイ	[造船、空調等船舶機装]	(大阪)
セントラルサービス	[マンション分譲・管理、喫茶店運営]	(大阪)
レイコフ など6社	[純粋持株会社]	(大阪)
アールコモ	[下着卸、小売]	(大阪)
セネカ	[店舗企画設計、建築工事]	(大阪)
蔵元製作所	[製缶板金]	(兵庫)
フジサカ など2社	[スキューバダイビング用品販売、鉄鋼板加工卸]	(大阪)
ムサン広告	[広告物製作・施工]	(大阪)

## 14 全国の倒産ダイジェスト

## 15 DATA FILE

## 16 社長さんの知恵袋 第49回

## 18 調査報告書の見方と活用法 入門編 第14回

## 19 TDB景気動向調査 (08年5月・近畿ブロック)

## 20 リスク回避のクスリ 最終回





## 「省エネ＝省マネーを追求する」 (株) OMエコロジー

エネルギー消費率の高い空調・冷凍機器の大口ユーザーにとって、省エネ・省コスト及びCO2対策はともに大きな経営課題となっている。OM「面白い！もったいない！」を企業スローガンに、商いを媒体として人間力をもって人とのつながりを深め、エンドレスユーザーづくりを進める(株)OMエコロジーは、ユーザーの省エネ＝省マネーとともに、地球温暖化防止、CO2削減に貢献している。同社の代表、太田満氏に取り組みを聞いた。

### —— 省エネ事業との出会いは？

もともとは、エネルギー販売会社のグループで旅行会社の営業を行っていました。アメリカへ足を運ぶことが多く、そのなかでESCO事業に触れる機会を得ました。これは、工場や商業施設、オフィスビルなどの設備に省エネルギー機器を導入し、省エネ、CO2対策を進めるもので、日本でも普及が進むと思っていました。当時は旅行会社の代表に就任していましたが、バブルの崩壊や中抜きといった状況もあり、エネルギー販売会社の中で逆の発想も必要と考え、平成8年度に省エネルギー事業を独自に立ち上げ、2年前にグループから独立しました。

### —— 具体的な取り組みは？

CO2などの削減の枠組みを決めた京都議定書の発効など、CO2削減の取り組みは待たなしの状況です。ヒアリングを行うと、対策に苦慮している企業が非常に多いのを実感します。多くの企業・工場が省エネに関する情報を欲しがっており、弊社としても勉強会やコラボ事業などを通じて情報提供を進めています。ISO14001(環境マネージメント)やKESを取得されてる企業はまず手始めに、空調機、冷凍機等の省エネから着手されます。何故ならば無駄が多く、費用対効果のある効率の良い省エネ化が図りやすいからです。

(株)ビーネクスト(大阪市淀川区、代表林治氏)が開発した空調・冷凍機制御システム「Be Next Basic」は、空調機などの運転状況を常時監視しながら、適切なタイミングで運転に制御をかけるものです。機器の消費電力の約90%は本体や室外機のコンプレッサーの稼働によるので、それぞれの室外機に設置し、30分に1~2回程度コンプレッサーを停止させることで省エネにつながります。コンプレッサーが停止しても送風ファンは回転してしばらく冷気が出ているため、体を感じるような温度変化はほとんどありません。これにより、使用量とCO2の削減と共に、さらにピーク時に設定さ

れる基本料金を低減することもできるのです。

省エネ管理には、まず現状を把握し問題点をつかむことが必要です。Be Next Basicはもとも制御機能と測定機能を併せ持ち、年間の使用時間を個々の機械で測り、さらに実際にどれだけ電気を使っているかといった負荷率を測定し、最適なシステムを提案します。利用頻度が低い機械はメンテナンスでリニューアルするにとどめることもできます。適正な使用状況を全社的に見直し、運用状況を把握することで、快適さや能力を維持したまま、消費電力とCO2の削減を図ることができます。

### —— 自社の将来像は？

省エネは設備機器への投資だけではありません。むしろ、機器の設置後の勝負といえます。単なる費用対効果ありきの関係ではなく、体を張ってこのユーザーに対して何ができるのか。現場を踏まえてピンポイントで省エネのアドバイスすることで、一生付き合えるエンドレスのユーザーとなっただけです。数千物件の調査実績が経験値となり、トータルな省エネをアドバイスできるのが弊社の強みで、大手企業、物流や食品関連企業など約1000件以上の施工実績を積み上げてきました。しかし、このような職人的な仕事では組織化は難しい。今後は、クライアントはあまり増やさずに、総合提案ができる大手企業20社程度を対象に、提案力や付加価値を高め、「省エネ、コストダウン、に関してはOMエコロジー」との認識を高めていただける信頼関係づくりを目指して行きます。

### 会社概要

事業内容：BeNext、その他省エネ機器販売  
所在地：京都市中京区西ノ京職司町19-401  
創業：1996年(平成8年)8月  
設立：2006年(平成18年)8月  
年商：1億円  
(URL) [www.om-ecology.com](http://www.om-ecology.com)